

【STEP 2 出願情報登録】

一般選抜・定時制課程選抜・通信制課程など、選抜種別を選択し、その後出願校を選択します。一般選抜については、第2志望校まで選択します。**（今回は推薦選抜、特色選抜はありません）**
また、ここで「本人現住所」「保護者氏名」も入力します。

住所は「知多市から書いてください。例：知多市〇〇町△丁目◇番地の□

（ここで中学校による承認があります。登録に不備があった場合は差戻しとなり、登録のやり直しとなります！）

【STEP 3 入学検定料の納付】

試行版では「納付する」をクリックするだけでOKです。実際は入学検定料の納付方法の選択画面に移ります。

【STEP 4 受検票のダウンロード及び印刷】

受検票をダウンロードしたい学校を選択し、PDFファイルを保存します。その後、印刷をして、中学校へ提出してください。印刷がご家庭でできない場合は、コンビニなどをご利用ください。

また、作業の途中でログインをし直すときに、**「ワンタイムパスワード」**を要求されます。6けたの数字ですが、登録したメールアドレスに送信されるので、そちらで確認してください。

【登録作業をする生徒】・・・原則3年生生徒全員

（私立高校、専修学校を第1希望にしている、公立を受ける意思がないとはっきりしている場合は、登録作業をしなくてもいいです）

また、登録作業については、ご家庭のパソコン、スマートフォンなどを使用してください。学校のタブレット・アカウントは使用しないでください。

別紙の資料に手順が詳しく載っています。分からないことなど、何かありましたら須浪まで連絡してください。ただし、システム上の専門的な内容については須浪でも分からないことがあるので、マニュアルにはコールセンターの電話番号も載っているので、そちらもご利用ください。

（マイページのサポートメニューの「ヘルプ」もご確認ください）

須浪の独り言

9月の実力テストの結果が分かりました。定期テストとは違い、範囲も広くて難易度も高いため、思うように点数が取れない人もいれば、逆に思ったよりも点数がよい人もいます。

実力テストで点数が取れなかった人は、定期テストではもっと順位が良かったのに…と思ったことでしょう。おそらく、定期テストに向けては必死に努力を積み重ねることができたので、結果が出たと思います。しかし、定期テストのときについた力は完璧なものになっていなくて、その場はなんとか切り抜けたとしても、本当の意味で身に付いていないということになっていると思います。今一度しっかり復習しながら、身に付くまでこつこつと地道にがんばっていきましょう。

逆に実力テストで点数が取れている人は、学力はちゃんと身に付いているからいいのでは？と安心してしまかもしれませんが、普段の授業の取り組み（特に提出物）はどうでしょうか。おそらく日頃の学習の取り組み方が変われば、一気に通知表の成績もよくなっていくと思います。

いずれにせよ、実力テストで点数が取れてきた人たちが、これまでも受験で成功しているのは、私もずっと見てきています。また、私立高校の名城大学附属高等学校や中京大学附属中京高等学校、愛知工業大学名電高等学校などは、当日のテストをより重視する学校です。次は11月1日に実力テストがあります。1点でも多く点数が取れるように、しっかりがんばっていきましょう。